国際高等研究基幹
INSTITUTE FOR ADVANCED ACADEMIC RESEARCH

CHIBA UNIVERSITY

景観と社会的公正の人類学

ー客家の町の都市づくりを中心にー

河合洋尚　教授



東京都立大学
人文社会学部

・「景観人類学」の基本的な理論的枠組みを概観し、景観の形成や変容を社会的公正の観点から捉えるための主要な視点と研究を紹介する。
・「東洋のユダヤ人」とも称される客家の人々による都市づくりの事例を取り上げ、景観形成の過程における社会関係や権力構造、社会的公正のあり方について考察する。

河合教授は、社会人類学・景観人類学を専門とし、中国南部の漢族社会や環太平洋地域の客家系移民社会を対象に、都市空間、文化景観、華僑華人の移動と文化形成などについて研究している。

- 日時：2026年12月1日（火）13:00～15:00
- 場所：千葉大学 西千葉キャンパス 人文公共学府
  人文社会系総合研究棟４階 共同研究室２
- ZOOMでの参加可能/事前申し込み制
  （QRコードをスキャン）

千葉大学国際高等研究基幹　研究支援プログラム
公正社会研究の新展開：ポストコロナ時代の価値意識と公共的ビジョン

E-mail：leading-21@chiba-u.jp